

スマートスピーカーに話しかけて、“お風呂のお湯はり”や“床暖房”を操作 ノーリツ、Google Home と LINE Clova に8月から対応

専用アプリとの連携で、スマートスピーカーの選択肢を広げます

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金 201 億円、東証一部上場)は2019年8月2日から、Google 社が提供しているスマートスピーカー「Google Home」など Google アシスタント搭載のデバイスおよび、LINE(株)が提供しているスマートスピーカー「Clova Desk」や「Clova Friends」など AI アシスタント Clova 搭載のデバイスに対応いたします。

無線 LAN 対応給湯器リモコンとスマートスピーカー、スマートフォン等が無線 LAN を介して通信することで、音声による浴槽へのお湯はりや床暖房の ON・OFF などの操作が可能です。

すでに3月から「Amazon Echo シリーズ」を始めとする Amazon Alexa 搭載のデバイスに対応しており、専用の「わかすアプリ」と各社のスマートスピーカーとの連携で、お客さまの選択肢をさらに広げます。



Google

「Google アシスタント」搭載
スマートスピーカー



LINE

「AI アシスタント Clova」搭載
スマートスピーカー



お湯はり



床暖房



おそうじ浴槽

※おそうじ浴槽は Google のみ対応

すでに無線 LAN 対応給湯器リモコン「RC-G001EW シリーズ」または「RC-G057PEW」を設置されている場合は接続設定後、すぐに各社のスマートスピーカーをお使いいただけます。

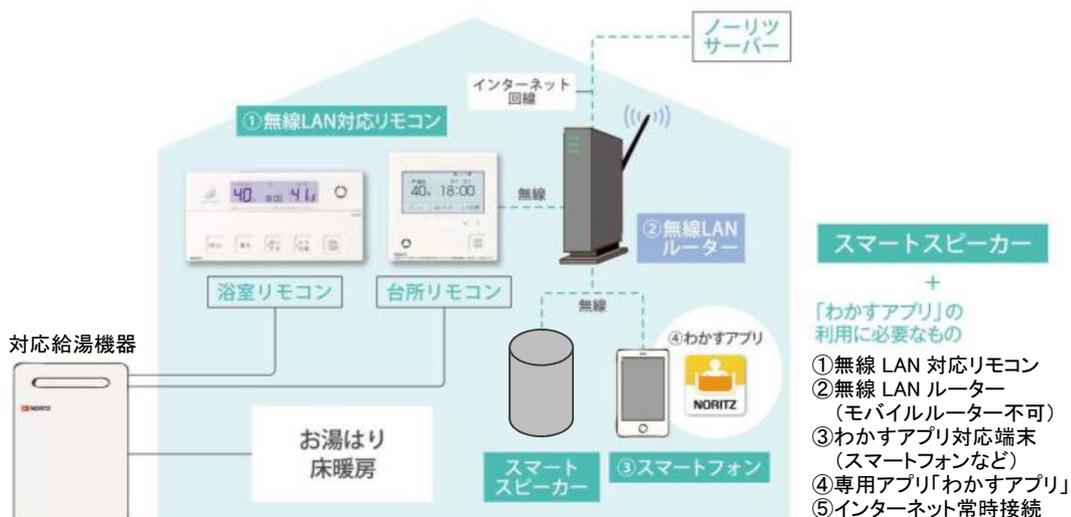
昨今は共働き世帯が増加し、「限られた時間で、様々な生活シーンを有効に過ごしたい」というニーズが高まりつつあります。当社は IoT (モノのインターネット) を活用して生活者の負担軽減につなげ、ノーリツ流のお風呂分野テクノロジーを今後も追求してまいります。

※ Google、Google Home は、Google LLC の商標です。

当資料は
神戸経済記者クラブで配布しています。

報道関係の方からのお問合せ
(株)ノーリツ コーポレートコミュニケーション部
担当:今田 TEL:(078)334-2801

システム構成図



■無線 LAN 対応給湯器リモコン「RC-G001EW シリーズ」、「RC-G057PEW」



写真は RC-G001EW
左: 台所リモコン、右: 浴室リモコン

< 対応給湯機器 >

- ・高効率ガスふろ給湯器「GT-C62 シリーズ」「GRQ-C62 シリーズ」、ガスふろ給湯器「GT-60-1 シリーズ」
- ・高効率ガス温水暖房付ふろ給湯器「GTH-C50/51-1 シリーズ」「GTH-C49-2 シリーズ」「GTH-C53 シリーズ」「GTH-C50/52-KR シリーズ」
- ・ハイブリッド給湯・暖房システム「SH-GT(H)C-1 シリーズ」

■音声操作の機能一覧

※各社のスマートスピーカーは、音声操作に対応する機能が異なります。

音声操作機能	Google	LINE
自動お湯はり	○	○
追いだき	—	○
床暖房	○	○
おそうじ浴槽	○	—

ノーリツのシステムバスには浴槽自動洗浄機能「おそうじ浴槽」が標準搭載しています。対応のふろ給湯器と連動し、お湯と洗剤で浴槽を自動で洗います。

【参考ニュースリリース】

■IoT 給湯器リモコンが 3 月からスマートスピーカーにも対応、お湯はり・追いだき・床暖房が音声で可能に

<https://www.noritz.co.jp/company/news/2019/20190122-003429.html>

■スマートフォンで入浴者の“見まもり”を実現。IoT 技術を導入した無線 LAN 対応給湯器リモコン

<https://www.noritz.co.jp/company/news/2018/0424.html>

※ニュースリリースに記載されている内容は、発表時点のものです。最新の情報は内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。